

回
覧

生ごみ 徹底活用術

ホップ♪ステップ♪のとがわ

一般社団法人能登川地区まちづくり協議会

生ごみ堆肥づくり講座

日時：令和6年11月9日(土)

10:00~11:00

会場：能登川コミュニティセンター

<学習室6(2階)>

※事前申し込み不要

お問合せ、連絡先：

一般社団法人

能登川地区まちづくり協議会

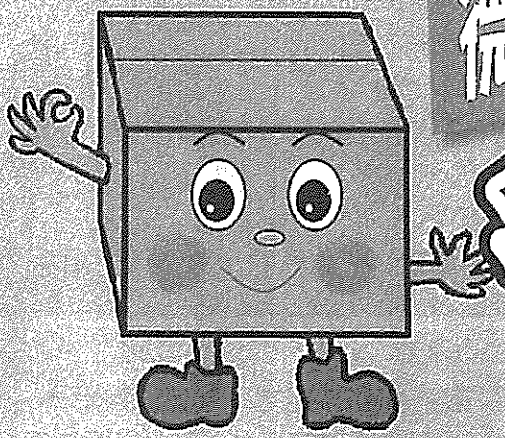
事務局 ☎050-5802-2793

FAX 番号 0748-42-1556

担当(今井)

4人家族の

約3ヶ月分の生ごみを
ダンボール1箱で処理

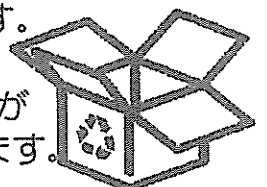


微生物の力ってすご〜い

ダンボール コンポスト

上質な自家製堆肥は 園芸愛好家も絶賛

- ① この堆肥を使った花や野菜は、成長が良く、色彩や味も良いと評判です。
- ② このような循環型社会作りは知らず知らずに園芸を楽しみながら、ごみの減量化に貢献しています。



Check!

を師で手間のかからない

今日からすぐ始められるセットが

今なら 1000円の補助が有り

見逃さない

1500円が **500円**

※ダンボール・基材・虫除けキャップ等がセットされています
※補助は東近江市在住の方に限ります

裏面もご覧ください

誰一人取り残さない地域づくり ～大規模災害の被災地から学ぶ～

のとがわ福祉の会では、自治会単位で福祉について話し合う場づくり(福祉推進会)を推進しています。昨今、日本の至る所で災害が多発しており、ひとごとではおれなくなっています。防災については、必ず起こるを前提にもっと真剣に取り組む必要があります。日頃のご近所のつながりが、命を救うことに直結しています。防災の備えは物と人。

そこで、今回の「福祉のまちづくり講演会」では、令和6年1月1日に発災した能登半島地震の被災地に何度も足を運ばれご活躍されている中村氏から、防災・地域づくりの必要性についてお話しいたします。

令和6年 **11月29日 (金)** 19:30～21:00

能登川コミュニティセンター ホール

【入場無料/申込不要/定員250名】

講師 Omi 地域防災ラボ
代表 防災アドバイザー

中村 準一 氏



<プロフィール>

元滋賀県警察官。退職後、市職員として東近江市の防災危機管理を担当。
現在は、Omi地域防災ラボを立ち上げ、インクルージョン・マネジャーとして災害時要配慮者避難支援に市の委託事業として関わる事にとどまらず、滋賀県防災支援赤十字奉仕団の防災教育事業指導者など多岐に渡り、活躍中。また、軽いフットワークで災害の被害地域でのボランティア活動にも参加。

主催 のとがわ福祉の会

共催 (一社)能登川地区まちづくり協議会

東近江市能登川地区自治会連合会

問合せ のとがわ福祉の会 TEL : 0748-43-0595 IP : 050-5802-2989